



8月10日は「道の日」

道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 570

平成29年5月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 和田 浩
定価 20 円 (会員の購読料は会費に含む)

ハード・ソフトの両面から道路整備を推進！ 道路財特法の特別措置を継続！！

全国道路利用者会議理事会開催

全国道路利用者会議は、去る4月21日(金)東京千代田区の霞が関ビルにおいて理事会議を開催し、来る5月18日(木)開催予定の第69回定時総会の附議事項について審議した。

古賀誠会長、佐藤信秋会長、石川雄一道路局長の挨拶に続いて、道路局より最近の道路行政を取り巻く状況等について説明を受けた後、議事に入った。

議長を務めた。はじめに第69回定時総会局長の挨拶に続いて、道路局より最近の道路行政を取り巻く状況等について説明を受けた後、議事に入った。議長を務めた。はじめに第69回定時総会局長の挨拶に続いて、道路局より最近の道路行政を取り巻く状況等について説明を受けた後、議事に入った。



古賀誠会長挨拶

平素から皆さん方には当会議の円滑な運営また諸活動を対ししますご支援・ご協力を賜っておりますことをご礼を申し上げます。今日は、国会開催中のお忙しい中に会長特別補佐の

決議(案)

地方創生、国土強靱化、生産性の向上を実現し、ストック効果を早期に発揮させるため、道路利用者の意見を十分反映しつつ、次に掲げる項目を計画的かつ着実に実施すること。

- 一、東日本大震災や熊本地震等による被災地の復旧・復興と全国の事前防災、減災対策
- 一、道路の老朽化対策及び耐震対策
- 一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消、暫定二車線区間の四車線化、新東名の六車線化の早期実現
- 一、高速道路料金の事業者向け割引の継続
- 一、「SA・PA」や「道の駅」における駐車スペースの整備・拡張及びバスターミナルやバス停などバス利用拠点の整備・改善
- 一、人流・物流の生産性向上のための渋滞対策
- 一、通学路や自転車通行空間確保等の交通安全対策及び「無電柱化」
- 一、「スマートIC」や「道の駅」の整備及び「SA・PA」を活用した乗換拠点等の形成

長期安定的に道路整備が進められるよう、平成三十年度道路関係予算は所要額を確保すること。

また、「安全・安心の確保」や「生産性の向上による成長力の強化」を実現するため、道路財特法の特別措置を平成三十年度以降も継続すること。さらに、地方創生推進のために真に必要な道路整備については、特別措置を拡充すること。

平成二十九年五月十八日

全国道路利用者会議
第六十九回定時総会

そしてまたご支援を賜っておりますことをこの機会に私からもあらためてお礼を申し上げます次第でございます。さて、ご承知の通り、29年度の予算、ご案内の通り97兆4500億余、史上最大の予算規模だと言われておりますけれども、公共事業を取り巻く環境は相変わらず厳しいものがございまして、ご案内の通り、当面、急がねばならないことは申すまでもなく、東北の大震災そして熊本におきます大地震、これらの復旧と復興にこれからも全力を傾注してまいりたい、この様に考えております。同時に高規格道路をはじめいたします生活道路に至る道路整備というのにも相変わらず全国からの要望は大変大きなものがございまして、これらにもしっかりと私どもはその使命を果たしていくという命題を仰せつかったというわけでございまして、皆さん方と一緒に今年も一年努力をして参らねばならないと思っております。



平成28年度
「道路ふれあい月間」
推進標語
『道はわれ
をなす
人きらい』

抱えた1年になろうかと思っております。皆さん方のご協力をいただき、組織をあげて期待にこたえていきたいと思います。この様に決意をいたしました。特段の皆さん方のご支援をいただき、協力を心からお願いを申し上げます。お願いを申し上げます。

“道路総合システムサービス”企業

ニチレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL.03(3265)1511代表